

志木ニュータウンの避難所

震災時

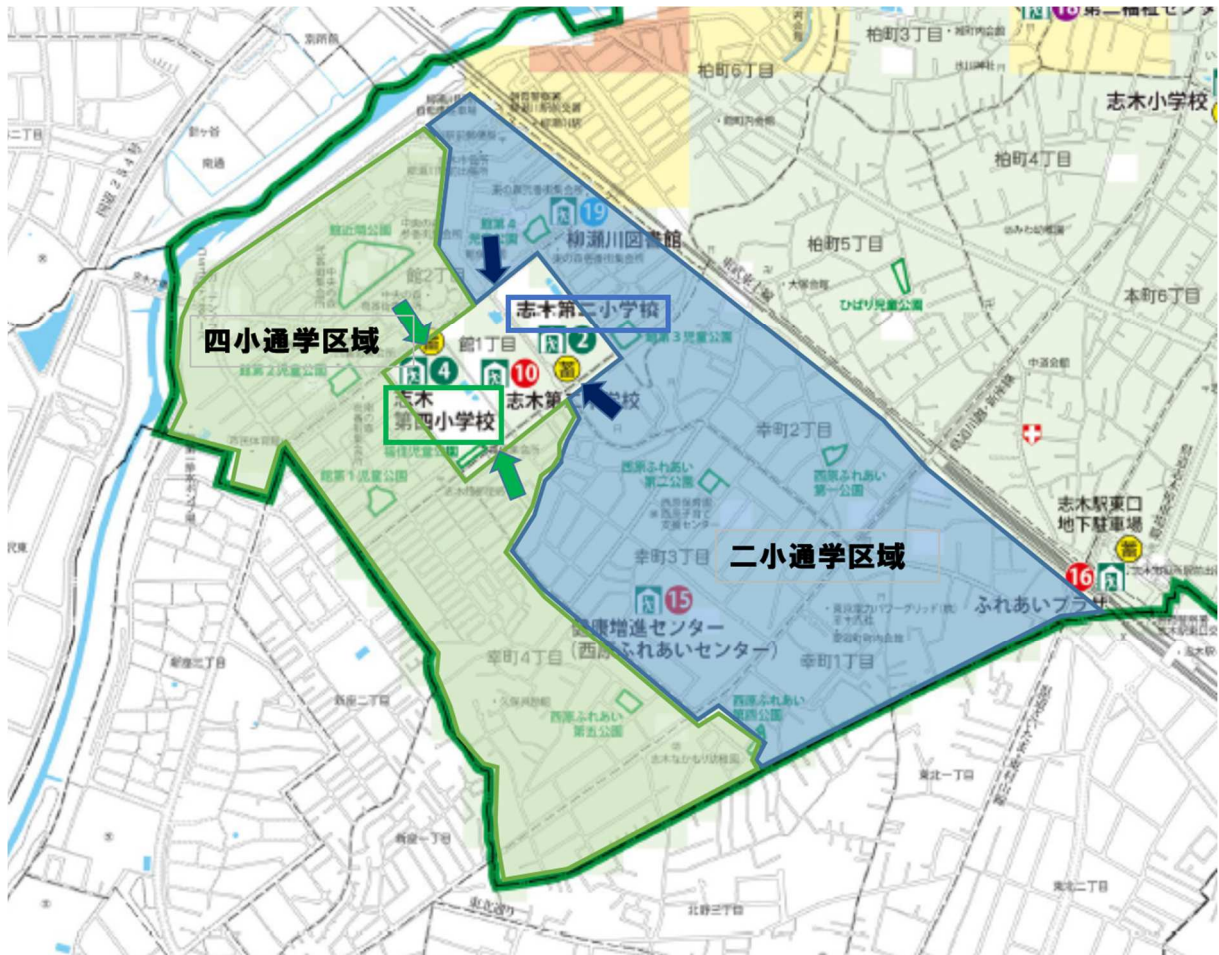
市は、耐震化済みである市内の8小学校を震災時の優先する避難所としています。

志木ニュータウンでは、以下の小学校が避難所になります。

避難所（震災時）一覧（指定緊急避難場所を兼ねる）（平成30年1月現在）

名称	所在地	電話 (048)	収容人員		
			屋内運動場	教室等	合計
志木第二小学校	館 1-2-1	472-0540	420	2,289	2,709
志木第四小学校	館 1-4-1	474-7911	493	1,903	2,396

お住いの皆さんがどこの避難所に避難するかを市は指定しておりませんが、原則としてそれぞれの学区の区分により、避難するとよいでしょう。



避難所の運営は、市が指定した「地区災害対策本部員（市の職員：二小5名、四小5名）」や「施設管理者（学校長など）」等の市の関係者のほか、町内会長などの協力者により構成される「避難所運営委員会」が行うことになっています

<二小避難所の運営に関わる町内会>

東の森壱番街町会、東の森弐番街町会、大塚町内会、シーズクラブ町内会、愛宕町町内会

<四小避難所の運営に関わる町内会>

南の森壱番街町内会、南の森弐番街町内会、中央の森壱番街町内会、中央の森弐番街町内会、中央の森参番街町内会、ガーデンプラザ町内会、福住町会、城ヶ丘町内会、久保町内会

四小避難所運営マニュアル [PDF 1418 KB] はこちら ↓

<http://snt-life.com/wp-content/uploads/20150728-4syoun-hinansyo-manual-1.pdf>

お住いのある町内会が運営に参加する避難所の方が、運営者とのコミュニケーションが取り易いと思われませんが、親族が異なる避難所に分かれる場合などは、任意に避難所を選ぶことができます。

市は、震災時に避難所だけではすべての要避難者を収容できない場合、次に示す施設を補助避難所として利用するとしています。

補助避難所（震災時）一覧

（平成30年1月現在）

名称	所在地	電話 (048)	収容人員		
			屋内運動場	教室等	合計
志木第二中学校	館 1-3-1	473-2379	518	2,243	2,761
健康増進センター	幸町 3-4-70	473-3811	-	-	144

市は、震災時に避難所や補助避難所だけではすべての要避難者を収容できない場合、次に示す施設をその他の避難所として利用するとしています。

その他の避難所（震災時）一覧

（平成30年1月現在）

名称	所在地	電話 (048)	収容人員		
			屋内運動場	教室等	合計
柳瀬川図書館	館 2-6-14	487-2004	-	872	872

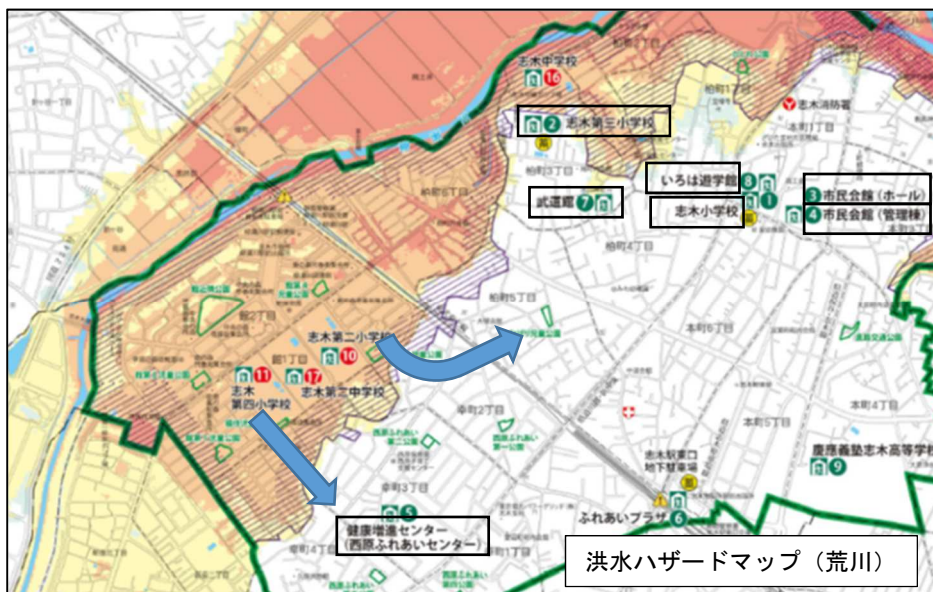
洪水時

市は、想定最大規模降雨による荒川の洪水浸水区域外の次に示す施設を洪水時の避難所ととしてしています。

避難所（洪水時）一覧 （指定緊急避難場所を兼ねる） （平成30年1月現在）

名称	所在地	電話 (048)	収容人員		
			屋内運動場	教室等	合計
志木第三小学校	柏町 3-2-1	471-1062	452	2,038	2,490
健康増進センター	幸町 3-4-70	473-3811	-	-	144
志木小学校	本町 1-10-1	417-0111	739	3,277	4,016
いろは遊学館※	本町 1-10-1	471-1297	-	-	639
市民会館（ホール）	本町 1-11-50	474-3030	-	-	1,110
市民会館（管理棟）	本町 1-11-50	474-3030	-	-	889
武道館	柏町 3-6-19	474-7666	-	-	81

※いろは遊学館は、災害対策本部を兼ねる場合があり、避難所利用は限定的になる



市は、洪水発生に際し、逃げ遅れた要避難者（浸水想定区域外への避難が困難な者）が、浸水しても上層階へ垂直避難することで命の安全を確保することができる、洪水浸水想定区域内の建物を「緊急避難建物」として指定するとしています。

緊急避難建物一覧

名称	所在地	電話 (048)	想定最大規模の荒川浸水	
			想定浸水深（m） （最少～最大）	利用可能階数
志木第二小学校	館 1-2-1	472-0540	3.63～4.34	3・4階
志木第四小学校	館 1-4-1	474-7911	3.42～4.71	3・4階
志木第二中学校	館 1-3-1	473-2379	3.35～4.26	3・4階

